

15番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 狭あい道路の解消で持続可能なまちづくり</p> <p><b>【質問趣旨】</b> 狭あい道路とは、法律上の定義はなく建築基準法第42条第2項の指定を受けた道路とみなされた幅員4メートル未満の道である。狭あい道路に敷地が接している住宅数の割合は全国で約30%、愛知県では約25%との調査である。狭あい道路の解消は、住みよいまちづくりのために大変重要であるが課題も多く解決していかない実情がある。そのため国土交通省は、狭あい道路解消のための取り組みに係る調査及び事例集等の啓発や、拡幅整備費用等の支援を行っている。</p> <p>(次ページへ)</p>	<p>(1) 狭あい道路の現状について</p>	<p>① 狭あい道路の分布の特徴について、どのように認識しているのか伺う。</p> <p>② 4メートル未満の狭あい道路の割合と狭あい道路に敷地が接している住宅数の割合を伺う。</p> <p>③ 狭あい道路に対する住民や地域の認識については「瀬戸は道が狭いけど昔からこうだから」「解決は難しい」といった共通の意識があるように感じる。住民の考えをどのように認識しているのか。見解を伺う。</p> <p>④ 住宅密集地域の緊急車両（消防・救急等）の活動で支障等を懸念するかどうか。現状と課題とその対策を伺う。</p> <p>⑤ 住宅密集地域の災害時の避難・救援等について、避難路等の安全性の確保等、どのような対策をしているのか。現状と課題とその対策を伺う。</p> <p>⑥ 狭あい道路が原因で老朽化しても建て替えや撤去が困難な住宅については、結果的に空家や所有者不明土地の増加に繋がるのではないかと懸念する。現状と課題とその対策を伺う。</p>

( 1 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2021年5月に実施した「せとまちトークアンケート」の調査で「道路整備に関する課題」を多くいただいている。瀬戸市都市計画マスタープランでは、地域別構想の中で「狭あい道路」の現状と方針は示されているが、具体的な課題や解決のための計画は示されていない。特に、狭あい道路が多く分布し、老朽木造住宅が密集している区域では、緊急車両等の通行の支障、避難行動の支障等、空家・所有者不明土地等の課題も懸念する。持続可能なまちづくりの将来を見据え、今後の展開について見解を伺う。</p> <p>資料：狭あい道路整備等促進事業（国土交通省）</p>	<p>(2) 狭あい道路の解消に向けた対策について</p> <p>(3) 今後の展開について</p>	<p>① 狭あい道路の解消は、住民や地域の協力なくしてはできない。狭あい道路解消の理解・意識の醸成等が重要と考える。土地家屋調査士会等の関係団体と行政と住民の連携協力による研修会等の開催は有効と考える。見解を伺う。</p> <p>② 問題意識の共有ができるよう、全市的な啓発が有効と考える。周知・理解のためのPR動画やキャラクター等の取り組みを提案したい。見解を伺う。</p> <p>③ 狭あい道路整備等促進事業として、用地測量・分筆登記の費用負担、所有者移転登記の代行業務、工作物等の撤去費用の補助、後退用地整備の維持管理等の支援制度の創設を提案する。見解を伺う。</p> <p>① 本市は狭あい道路が市内全域に広がっている。都市計画マスタープランでは、市街地の防災力の向上として、木造建物が密集した市街地における狭あい道路の拡幅についての方針は示されている。今後の展開を伺う。</p> <p>② 国や愛知県等で策定されている住宅政策全般を対象とする「(仮称)瀬戸市住生活基本計画」の策定の検討も必要と考えるがどうか。見解を伺う。</p> <p>③ SDGs ゴール目標11「住み続けられるまちづくり」をめざし、将来を見据えた、住民も協力しやすくなるような条例の検討を提案したい。見解を伺う。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15 番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2. 障害のある人もない人も共に心豊かに安心して暮らせるまちづくり</p> <p><b>【質問趣旨】</b></p> <p>新しい時代の障害者施策として、全庁的に取り組んでいる「真に効果のある障害者施策」が始まって1年余りが経過する。その中で障害を理解するために、障害のあるなしに関わらず、人格と個性を尊重し合える瀬戸市を目指して本市オリジナルのハンドブックが作成された。</p> <p>全国の自治体では、障害者差別解消に関する条例の制定が進んでいる。本市においても「誰一人置き去りにしない」との理念で、条例の制定が必要と考える。</p> <p>(次ページへ)</p>	<p>(1) 公立小中学校等の学校施設におけるバリアフリー化の加速に向けた取り組みについて</p> <p>(2) 障害者芸術文化活動普及支援事業の充実について</p>	<p>① 令和3年4月、改正バリアフリー法が施行され、バリアフリー基準への適合義務の対象として公立小中学校が追加された。新築で整備する学校施設に限らず、既存の学校施設についても基準への適合の努力義務がある。車椅子使用者用トイレ、段差解消、エレベーターの整備等のバリアフリー化の状況を伺う。</p> <p>② 国の整備目標として、緊急かつ集中的にバリアフリー化の整備を行う目標が示され、財政面でも補助率の引き上げが行われている。令和7年度末(2026年3月)までの間に、集中的にバリアフリー化への取り組みを加速していくチャンスである。学校施設の長寿命化計画、統廃合の計画等があるからこそ、今後、どのように進めていくのか。決意を伺う。</p> <p>① 厚生労働省と文化庁は、「障害者による文化芸術活動の推進に関する基本的な計画」を策定し、障害者の芸術文化活動(美術、演劇、音楽等)を推進している。愛知県としては「あいちアール・ブリュット障害者アーツ展」を開催している。本市においても、こうした催しを開催することで、障害のある人もない人も楽しむ機会の創出になると考えるがどうか。見解を伺う。</p> <p>② 愛知県に「障害者芸術文化活動支援センター」が設置されており、つながる・ささえるネットワークとして愛知県のイベントをはじめ身近なところで芸術文化活動の支援を行っている。持続可能な催しをめざしていくには、こうしたネットワークとの連携も重要と考える。今後どのように連携していくのか。見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

15番	池田 信子 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>さらに、公立小中学校等施設におけるバリアフリー化の加速に向けた取り組み、障害者芸術文化普及支援事業の充実、障害者のために「合理的な配慮」を行う市内事業者や団体に対しての費用助成等について、市の見解を伺う。</p> <p>障害のある人もない人も共に心豊かに安心して暮らせるまちづくりとなるようお願い、質問する。</p>	<p>(3) 障害者のための合理的な配慮への助成について</p> <p>(4) 障害者差別解消の基本理念を定める条例の制定について</p>	<p>① 障害者のために合理的な配慮(点字メニューや筆談会話ボード等のコミュニケーションツールの作成費、音声拡張器やローカウンターを設置、簡易様式トイレ等の物品購入費用、手すり設置や段差解消等のバリアフリー化工事、不特定多数の市民が参加するイベントの企画運営等)を行う市内事業者や団体に対して、費用を助成する制度を、新たに「真に効果のある障害者施策」として導入してはどうか。見解を伺う。</p> <p>① 障害のあるなしに関わらず、人格と個性を尊重し合える瀬戸市をめざして、本市オリジナルのハンドブックが作成された。どのように活用していくのか。</p> <p>② 本市においても、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現と、SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標10「人や国の不平等をなくそう」をめざし、条例を制定するべきであると考えているがどうか。見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。